

# 平成 30 年度 2 学期始業式の話 (平成 30 年 9 月 3 日)

校長 内木 晃

## ○はじめに

- ・皆さん、おはようございます。7月20日から数えて実質44日間の夏季休業が終わりました。と同時に今日から2学期がスタートします。
- ・今年の夏は記録的な猛暑となり、全国各地で熱中症の被害や、台風・大雨による災害や、水難事故が多く報告されて、心を痛める日が少なくありませんでした。
- ・あまりの猛暑だったので、1学期終業式は集会行事をやめて急きょ校内放送で実施しました。その時「9月3日の始業式にはみんな元気な顔を見せてほしい」とお願いしました。幸い大きな事故もなく、本日の始業式を迎えられたことをとにかく嬉しく思います。

## ○夏休みを振り返って

- ・少し夏休みを振り返ります。3年生の就職希望者の皆さんは、夏休みの前半の企業訪問を経て、志望する就職先を決め、真剣に面接練習に取り組んでいました。その姿を見てとても頼もしく感じました。9月16日以降の就職試験が迫っています。皆さんの努力が報われ吉報が聞けることを楽しみにしています。頑張ってください。
- ・また、2年生のインターンシップ体験では、8月初旬にかけて地元企業や保育園、福祉施設で実習を行いました。いずれの実習先においても大変評判がよかったと聞きました。これからの進路決定において、貴重な職業体験をすることができたと思います。また、不破高校の評価を上げてくれたことにもとても感謝しています。ありがとう。
- ・そして、初めて不破高校の夏休みを過ごした1年生の皆さん、この猛暑の中、先輩とともに汗を流しながら一生懸命に部活に取り組むひたむきな姿が印象的でした。2学期以降の各種大会・発表などで、その成果を大いに発揮してほしいと期待しています。

## ○新学期は節目 いい意味でのリセットを

- ・1学期の終業式で、私は皆さんに「夏休みは、目標を立てて頑張るという気持ちで充実した日々を送ってほしい」と話しました。いかがでしたか？何か一つでも成し遂げたり、継続したりすることのできたものがあつた人は、充実の日々であつたのだと思います。頑張れたことが何も思い浮かばないという人はいませんか。
- ・残念ながら充実した日々とは言えなかつた皆さんも、また節目の時がやってきました。新しい学期が始まります。学校生活では、こうした節目を生かして気持ちを切り替えるようにしたいものです。
- ・ダラダラした生活に体がなまってしまったり、自分には無理だと何かをあきらめてしまったり、悲しいことや嫌なことがあつたりしても、再び前を向いて歩き始めることができる。それが節目です。一度折れかかつた心も、新しい一歩を踏み出すことで心の回復力が生まれます。いい意味でのリセットを試みましょう！

## ○2学期にむけて

- ・これから始まる2学期は、日数も長く、大きな行事や大切な活動がたくさんあります。3年生にとっては、何よりも自己の進路達成。希望の進路を達成できるように頑張ってください。
- ・そして、学校行事としては、10月の体育大会、11月の文化祭、来週の月曜、11日からは2年生の修学旅行があります。とても充実した日々となるとともに、ひょっとしたらたくさんの困難にぶつかることも多い日々となると思います。
- ・計画通りに物事が進まなかつたり、あきらめてしまいたくなることにぶつかつたり、時には、仲間とのやり取りの中でぶつかり合つたり、課題を乗り越えなくてはならない場面に幾度も遭遇することになると思います。しかし、そうした課題を乗り越えてこそ味わえる達成感、充実感が、みなさんの生きる力となるのです。

## ○苦手なところがある、つまりそれは、伸びところがある！

- ・実は、来年度の学校案内の中にスローガンを掲げました。「あなたの個性を可能性に、昨日までの自分に差を付けよう」というエールです。「個性を可能性に広げる」とはどういうこと？ たとえば・・・
- ・「自分には自信が持てない」とい人、少なくないですよ！ でも見方によっては、「それだけよく考えて行動できる」ととらえることができます。
- ・「気が弱くてはっきり断れない」という人、どうですかあなたはいかがですか？ 見方によっては、「優しく、相手の気持ちを大事にできる」ととらえることができます。
- ・「細かいことを気にしすぎる」は、見方によっては、「それだけ物事を真面目に深く考えられる」ととらえることができます。
- ・世の中は、見方、考え方でどのようにでもなるものなのです。自分の弱みであると思っていることも、強みに変えることができるのです。常々言う「苦手なところがある」ということは、言い換えれば伸びるところがある」ということです。



## ○2学期、チャンスは君の手の中に！ 果敢に「挑戦」しよう！

- ・2学期は、「自分には無理」「自分には不可能」とできない理由を考えるのではなく、自分の考え方を冷静に見つめて、「こうすればできるかもしれない」と、できるための工夫をして、何事にも挑戦してほしいと思います。
- ・2学期に向けて、今日、私から皆さんに発信する言葉は「挑戦」としたいと思います。そのためには、もちろん仲間が必要です。仲間とともに「学び合う心」「支え合う心」「高めあう心」を大切に、無理だと思わず、いろんなことに挑戦してください。
- ・そして、2学期の様々な行事や学習活動を通して、大きく成長して行ってほしいと思います。以上で、2学期始業式の挨拶を終わります。